

建設産業振興に係るアンケート調査結果

平成 23 年3月

宮城県土木部事業管理課

§ 1 アンケート調査要領

- 1 アンケート対象は、県内に本店を置く建設業者概ね500者とする。
 - ① 宮城県建設工事入札参加登録をしている業者から400者とする。
 - ② ①以外で宮城県建設専門工事業団体連合会に加入している会員から100者とする。
- 2 宮城県建設工事入札参加登録をしている業者について
 - ① 業種は、発注工事金額・件数等を考慮して土木一式・建築一式・とび土工・電気工事・管工事業の業者を対象とする。
 - ② 事務所管内・市町村等を総合的に勘案して選択するものとする。
- 3 調査期日：平成 22 年 11 月 15 日～平成 22 年 12 月 10 日
- 4 回答率：61.0%(305社)
 - ・入札参加登録業者 70.3%(281社)
 - ・宮城県建設専門工事業団体連合会 24.0%(24社)

①アンケート調査依頼

§ 1 H22・県内本店アンケート業者数												
分類 管内	H22・アンケート対象業者数					H22・入札参加登録業者					H22・建設専門工事業団体連合 会	
	計	S	A	B	C	計	S	A	B	C	計	
大河原	45					40	8	19	13	0	5	躯体(8)+大工(11)+鉄筋 (8)+鐵構(8)+左官(15)+塗 装(11)+タイル(10)+板金 (11)+建具(10)+圧接(8)
仙台	233					177	55	68	54	0	56	
北部	55					44	13	14	17	0	11	
栗原	38					31	8	13	10	0	7	
登米	35					31	8	14	9	0	4	
東部	64					55	21	17	17	0	9	
気仙沼	30					22	3	10	9	0	8	
アンケート数	500					400	116	155	129	0	100	
合計	2,447					2,110					337	躯体(22)+大工(33)+鉄筋 (21)+鐵構(15)+左官(121)+ 塗装(38)+タイル(25)+板金 (28)+建具(26)+圧接(8)
抽出率	20.4%					19.0%					29.7%	

②アンケート回答

§ 3 H22・県内本店アンケート回答結果												
分類 管内	H22・アンケート対象業者数					H22・入札参加登録業者					H22・建設専門工事業団体連合 会	
	計	S	A	B	C	計	S	A	B	C	計	
大河原	29					27	7	15	5	0	2	
仙台	135					121	46	44	31	0	14	
北部	34					31	12	9	10	0	3	
栗原	23					21	7	11	3	0	2	
登米	23					22	4	10	8	0	1	
東部	46					45	20	12	13	0	1	
気仙沼	15					14	3	5	6	0	1	
回答業者数	305					281	99	106	76	0	24	
アンケート業者 数	500					400	116	155	129	0	100	
回答率	61.0%					70.3%	85.3%	68.4%	58.9%	0	24.0%	

§ 2 アンケート調査結果

① 企業名		②連絡先	TEL FAX
② 役職名		④氏 名	

※ 記入に際して、①企業名～④氏名について、差し障りがある場合は、記入しなくて結構です。

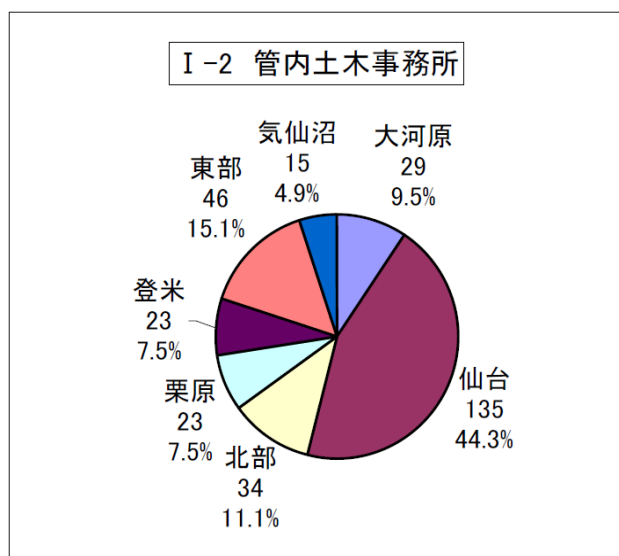
I 統計的に分析するために、以下の項目を記入願います。

(1) 所在市町村名をご記入下さい。

() 市町村

(2) 管内土木事務所はどこですか。あてはまるものを1つだけ○で囲んでください。

- a. 大河原土木 b. 仙台土木 c. 北部土木 d. 栗原地域 e. 登米地域 f. 東部土木
g. 気仙沼土木



(3) 県工事で入札参加登録をした業種はどれですか。(全て該当するものを○で囲んでください。複数可)

- a. 土木一式 Sランク b. 土木一式 Aランク c. 土木一式 Bランク
d. 建築一式 Sランク e. 建築一式 Aランク f. 建築一式 Bランク
g. とび・土工 Sランク h. とび・土工 Aランク i. とび・土工 Bランク
j. 電気工事 Sランク k. 電気工事 Aランク
l. 管工事 Sランク m. 管工事 Aランク n. 管工事 Bランク

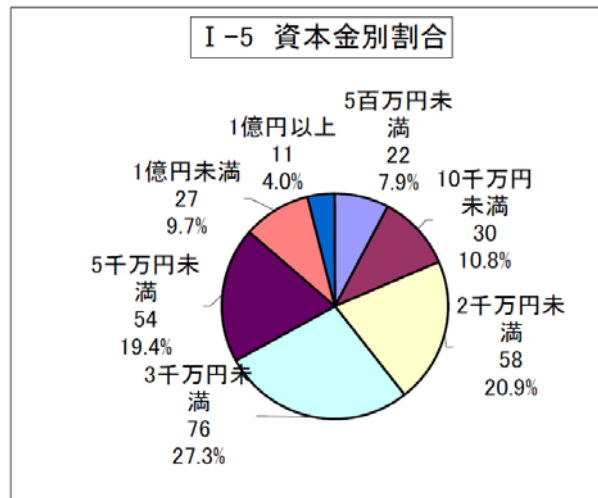
(宮城建設工事専門工事業団体連合会に加入している建設業者の方にお聞きします。)

(4) 業種は以下のどれですか。あてはまるものを選んでください。(複数回答可)

- a. 躯体 b. 大工 c. 鉄筋 d. 鐵構 e. 左官 f. 塗装 g. タイル h. 板金 i. 建具
j. 圧接

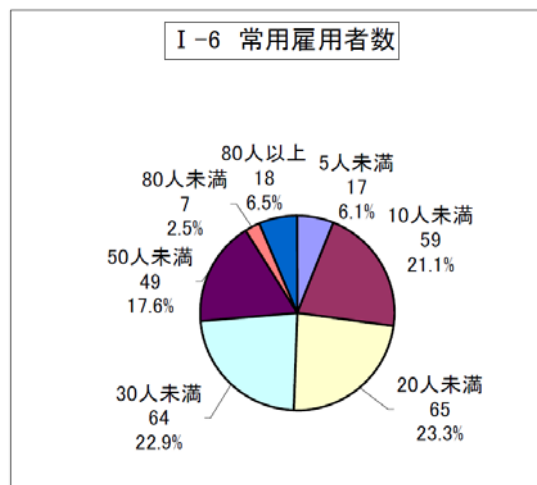
(5) 資本金は次のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 500万円未満 b. 1千万円未満 c. 2千万円未満 d. 3千万円未満 e. 5千万円未満
f. 1億円未満 g. 1億円以上



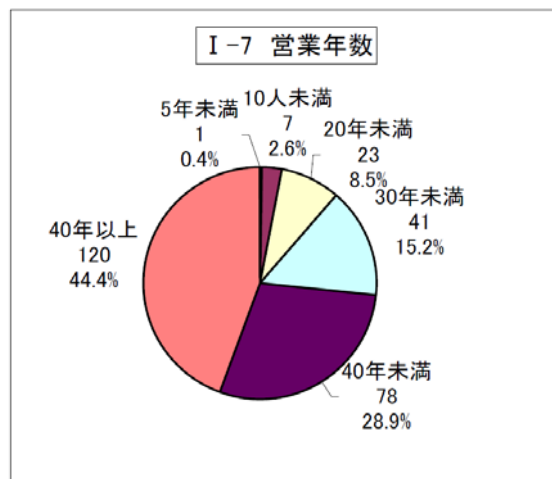
(6) 常用雇用者数は、次のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 5人未満 b. 10人未満 c. 20人未満 d. 30人未満 e. 50人未満
f. 80人未満 g. 80人以上



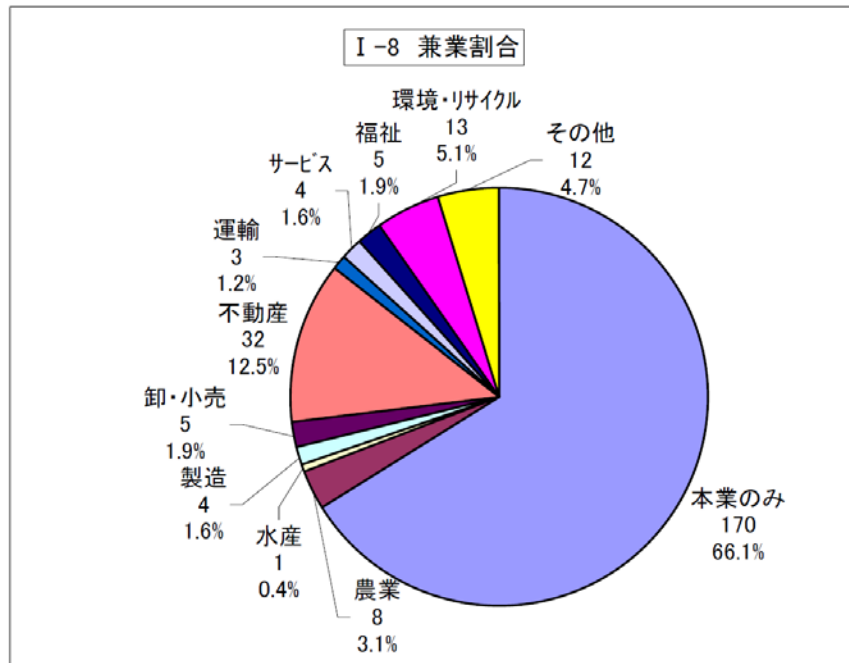
(7) 営業年数は、次のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 5年未満 b. 10年未満 c. 20年未満 d. 30年未満 e. 40年未満 f. 40年以上



(8) 建設業以外に行っている営業はありますか。(兼業の中で一番大きなウエイトを占めているものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。)

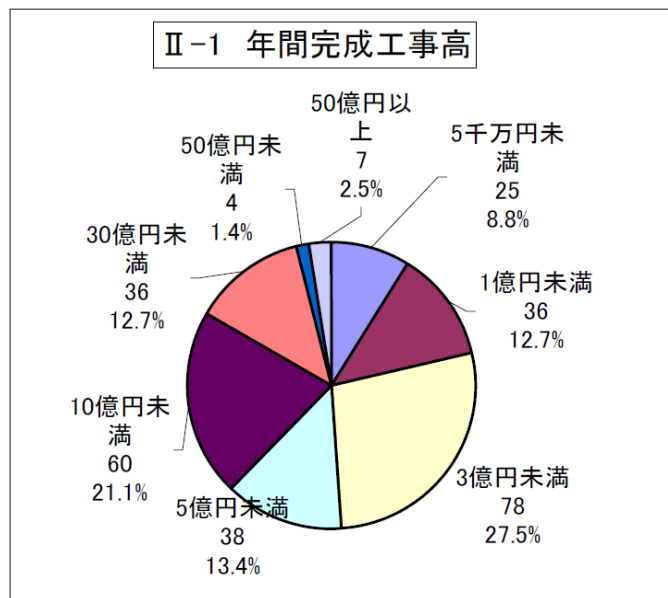
- a. 本業のみ b. 農業・林業 c. 水産業 d. 製造業 e. 卸売・小売業 f. 不動産業
 g. 運輸・通信業 h. サービス業 i. 福祉・介護関連 J. 環境・エネルギー、リサイクル
 K. その他(具体的に)



II 事業の現状と課題についておたずねします。

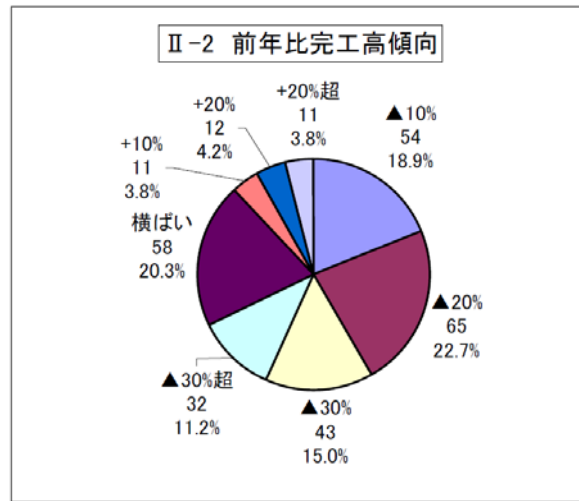
(1) 建設業にかかる年間完成工事高はいくらですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 5千万円未満 b. 1億円未満 c. 3億円未満 d. 5億円未満 e. 10億円未満
 f. 30億円未満 g. 50億円未満 h. 50億以上



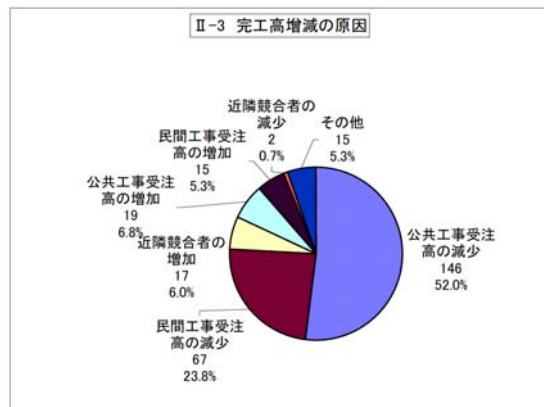
(2) 前年と比較して、直近の完工高はどのような傾向となっていますか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 10%程度減った b. 20%程度減った c. 30%程度減った d. それ以上減った e. ほぼ横ばいである
f. 10%程度増えた g. 20%程度増えた h. それ以上増えた



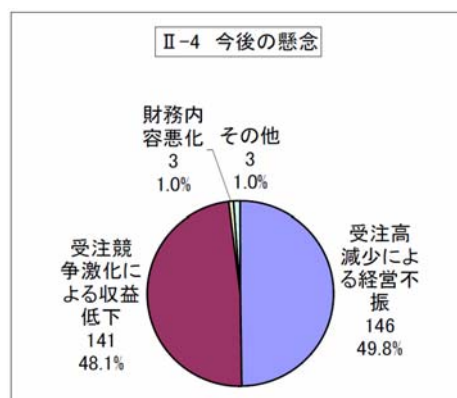
(3) 完工高の増減の原因は何だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 公共工事受注高の減 b. 民間工事受注高の減 c. 近隣の競合者の増加
d. 公共工事受注高の増 e. 民間工事受注高の増 f. 近隣の競合者の減少
g. その他(具体的に)



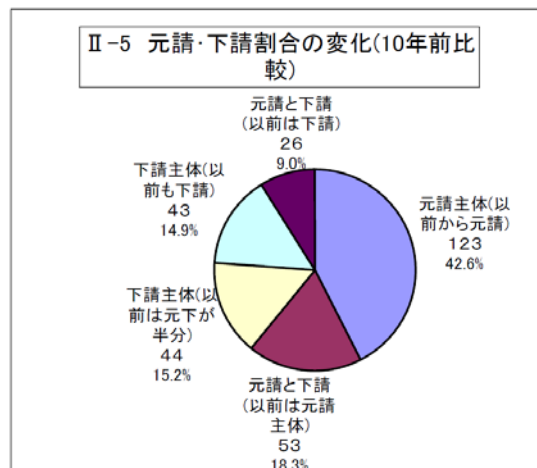
(4) 今後、最も懸念していることは何ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 受注高減少による経営不振
b. 受注競争激化による収益低下
c. 売掛金回収不能等による財務内容悪化
d. その他(具体的に:)



(5) 10年前と比べて、元請下請割合はどのように変化しましたか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

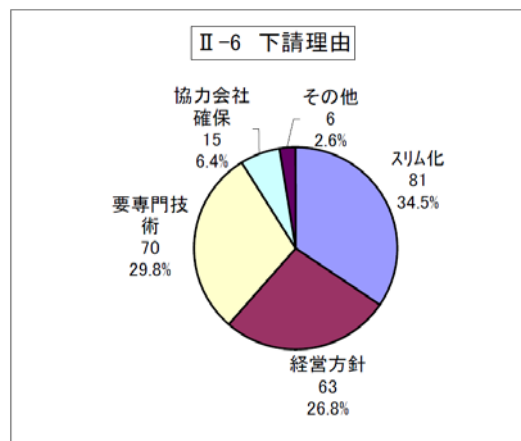
- a. これまでどおり、元請が主である
- b. これまでは元請けであったが、現在は下請けも行っている
- c. これまでは下請と元請が半々程度であったが、現在は下請けが主である
- d. これまでどおり、下請が主である
- e. これまでは下請であったが、現在は元請も行っている



(元請の方にお聞きます)

(6) 下請けに付す理由は何ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

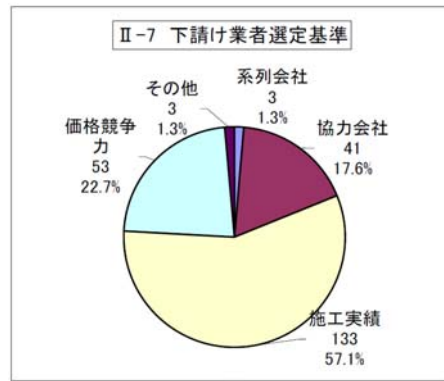
- a. 会社をスリム化するために、受注工事全てに対応する人員又は建設機械を確保していないため
- b. 経営上の方針
- c. 専門技術を必要とするため
- d. 協力会社の工事量確保のため
- e. その他(具体的に: _____)



(元請の方にお聞きます)

(7) 下請業者を選定するときの主な基準は何ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

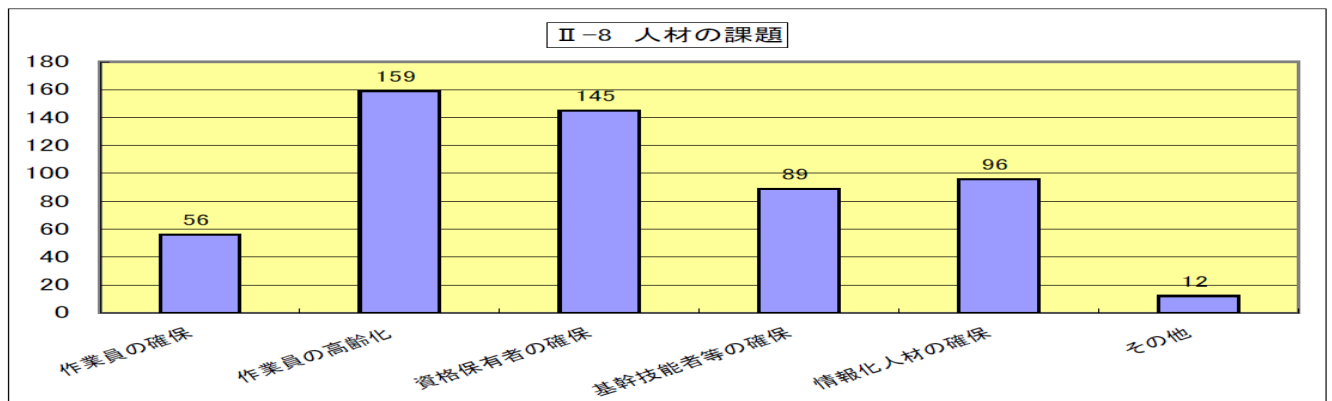
- a. 系列会社のため
- b. 協力会社のため
- c. 施工実績(技術力等)を考慮し、企業を選定する
- d. 価格競争力(下請業者の営業努力)のある企業を選定する
- e. その他(具体的に: _____)



((8)以降の質問につきましては、元請・下請の方にお聞きます。)

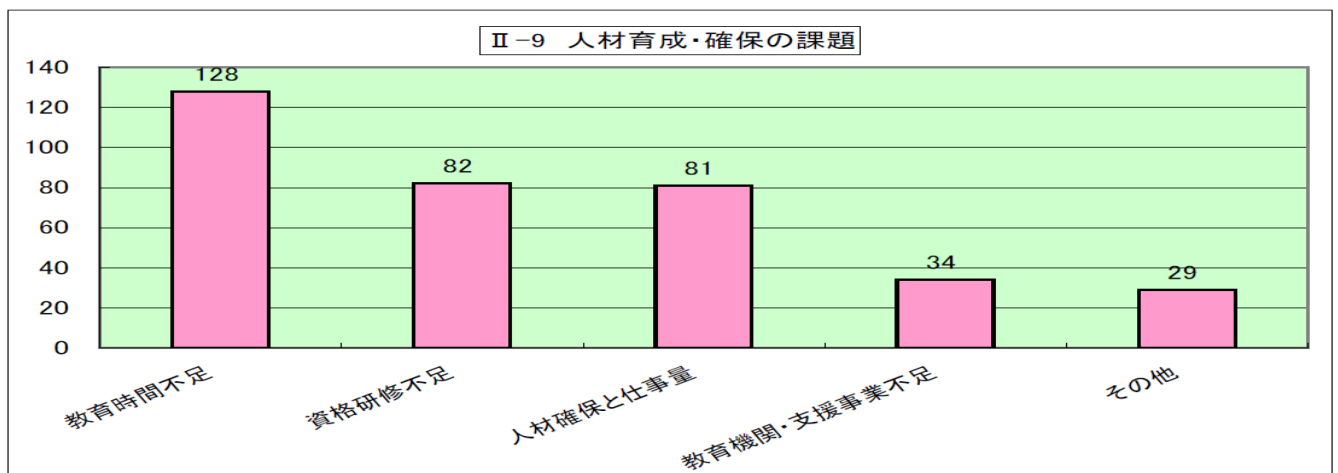
(8) 貴社における人材面での課題は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

- a. 作業員の確保
- b. 作業員の高齢化
- c. 施工管理技士等の国家資格を保持する技術者の確保、育成
- d. 基幹技能者・多能工等の確保、育成
- e. 情報化に対応できる人材の確保、育成
- f. その他(具体的に：)



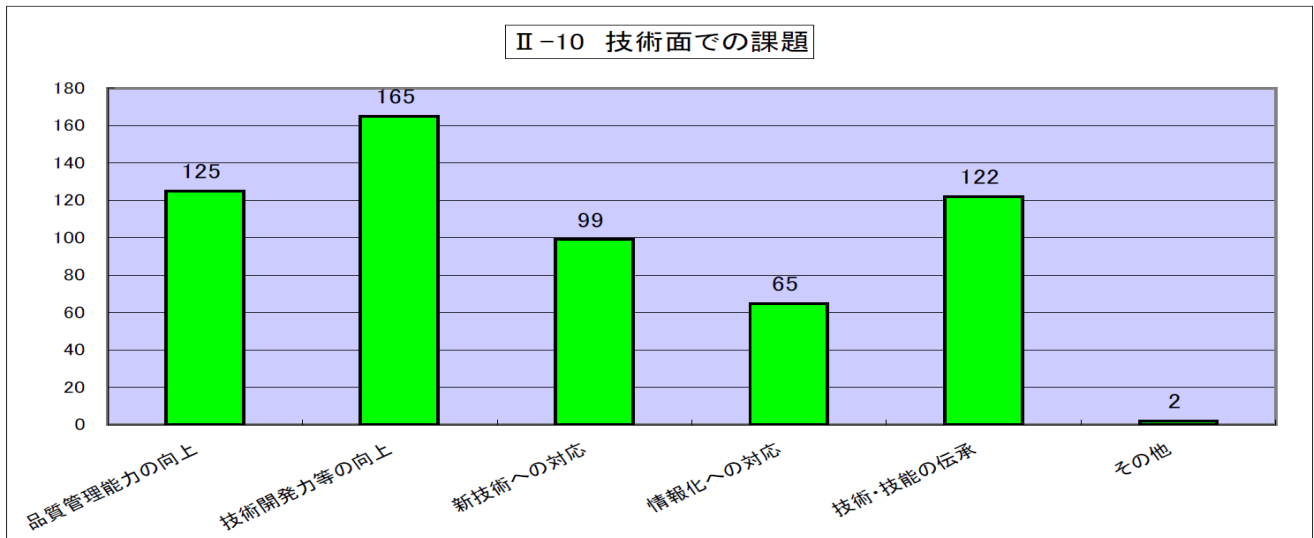
(9) 人材の育成・確保における問題・課題は何だと考えますか。

- a. 受注工事に現場代理人として張り付け教育する余裕がない。
- b. 資格をとるため研さんを積む余裕がない
- c. 他社から引き抜きするには、高額報酬が必要となるが、それに見合った仕事とれるか不明である。
- d. 教育を受ける第三者機関がない、教育する間の賃金にかかる支援事業がない
- e. その他(具体的に)



(10) 貴社における技術面での課題は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

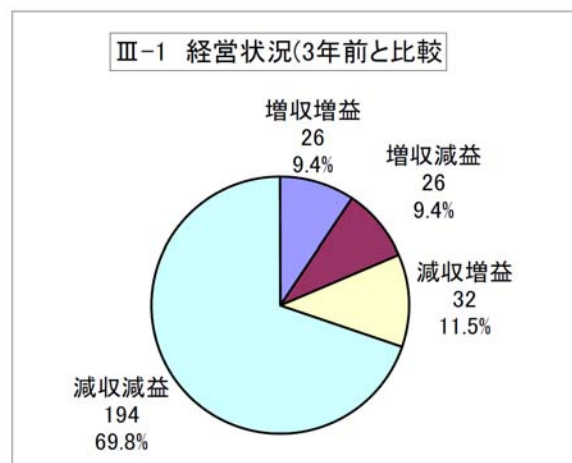
- a. 品質管理能力の向上
- b. 技術開発力、提案力の向上
- c. 新技術への対応、自社への導入
- d. 情報化への対応（建設 CALS/EC、JACIC—NET 等）
- e. 技術や技能、ノウハウの伝承
- f. その他（具体的に： _____)



Ⅲ 今後の企業戦略についておたずねします。

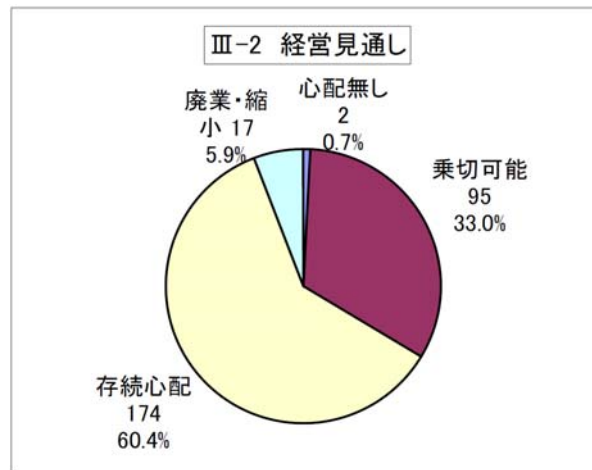
(1) 3年前と比べ、現在の経営状況はどうか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んでください。

- a. 増収増益である。
- b. 増収減益である。
- c. 減収増益である。
- d. 減収減益である。



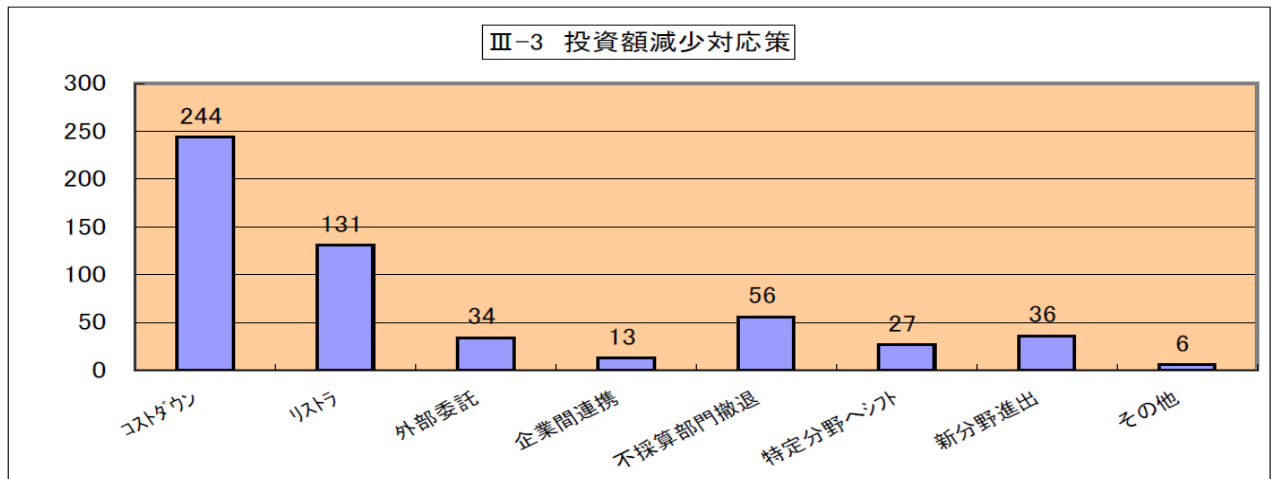
(2) 今後の経営の見通しはどうか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲むとともに理由を記入して下さい。

- a. 全く心配ない
- b. 何とか乗り切れるだろう
- c. 存続が心配
- d. 廃業を含めて縮小を図る



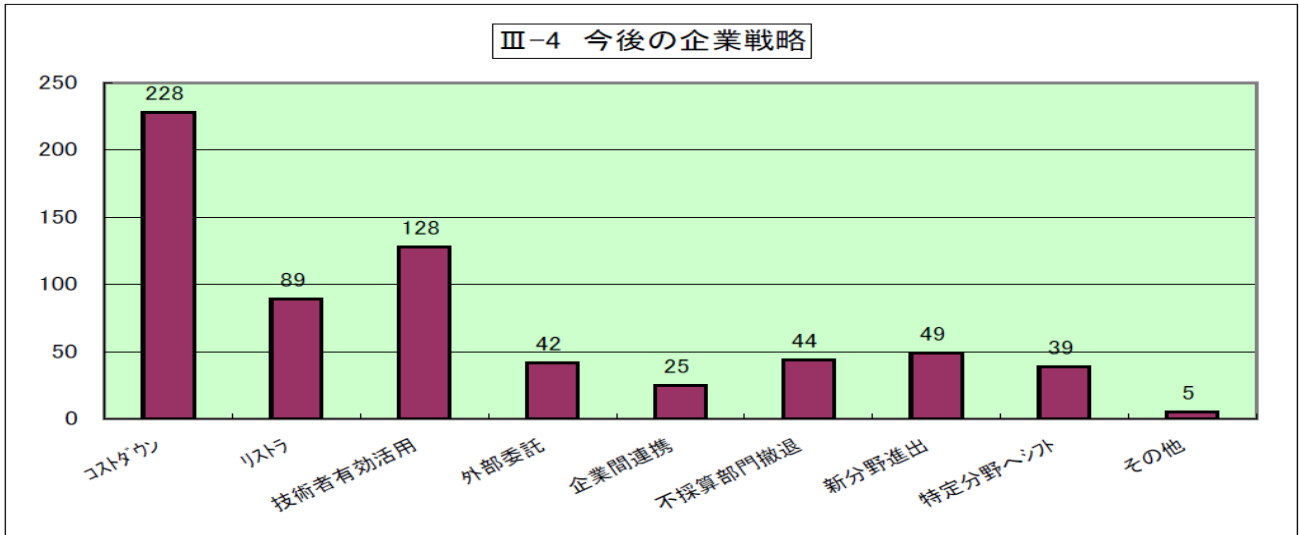
(3) 近年の建設投資額減少に対応し、何を実施してきましたか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

- a. コストダウン(経費削減、施工技術者改善等)を通じた経営体質強化
- b. 人件費削減等のリストラの実施による経営体質強化
- c. 企業内部門のアウトソーシング(外部委託)による組織のスリム化
- d. 企業間連携(合併、協業等)の強化
- e. 不採算部門からの撤退と得意分野への重点化
- f. 建設業内特定分野にシフト(リフォーム・メンテナンス等)
- g. 新分野に進出
- h. その他(具体的に: _____)



(4) 今後の企業戦略として、次のどれを指向していきますか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

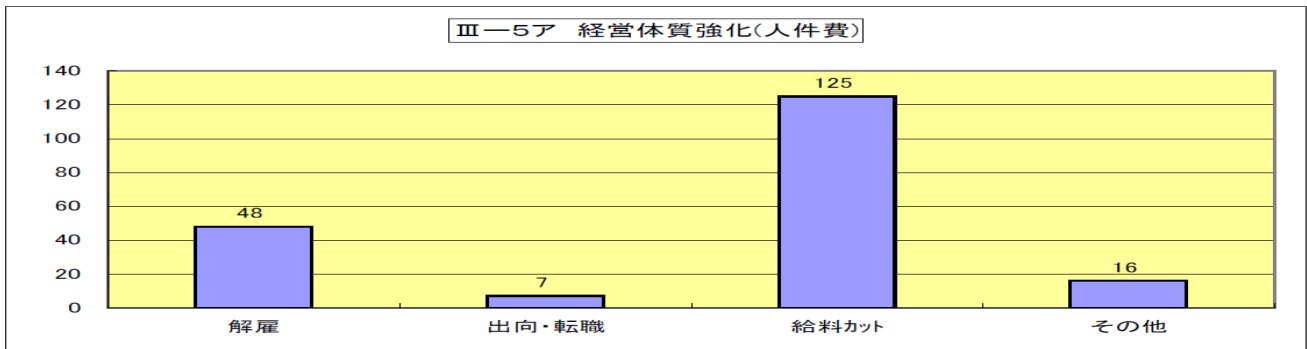
- a. コストダウン(経費削減、施工技術者改善等)を通じた経営体質強化
- b. 人件費削減等のリストラの実施による経営体質強化
- c. マンパワー(技術者など)の有効活用による経営の効率化
- d. 企業内部門のアウトソーシング(外部委託)による組織のスリム化
- e. 企業間連携(合併、協業等)の強化
- f. 不採算部門からの撤退と得意分野への重点化
- g. 新分野に進出
- h. 建設業内特定分野にシフト(リフォーム・メンテナンス等)
- i. その他(具体的に: _____)



(5) 上記(3)でbを○で囲んだ方にお聞きます。

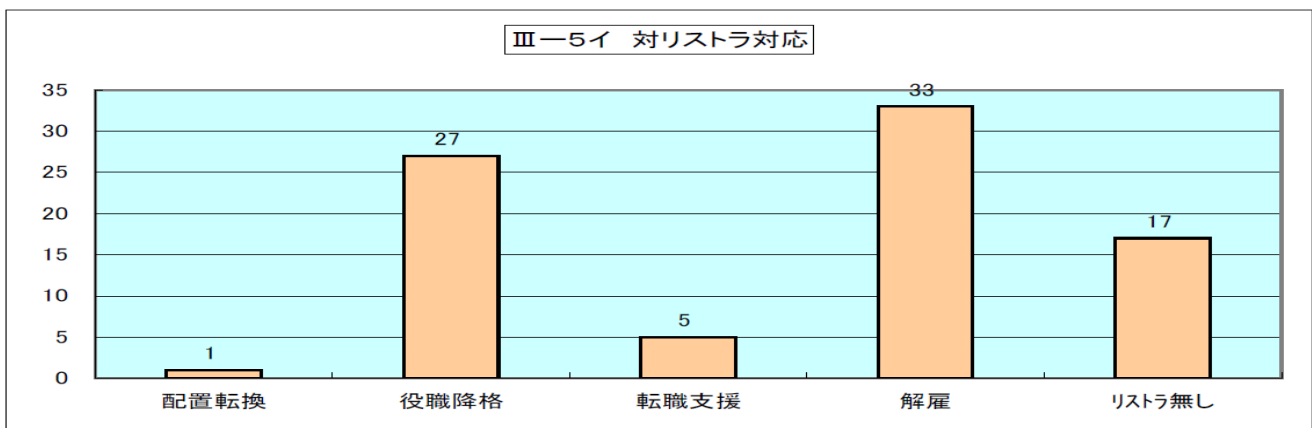
ア 人件費の削減とは具体的にどのようなことを実行されましたか。

- a. 正職員の解雇
- b. 職員の出向・異業種への転職
- c. 役員報酬、賃金のカット
- d. その他()



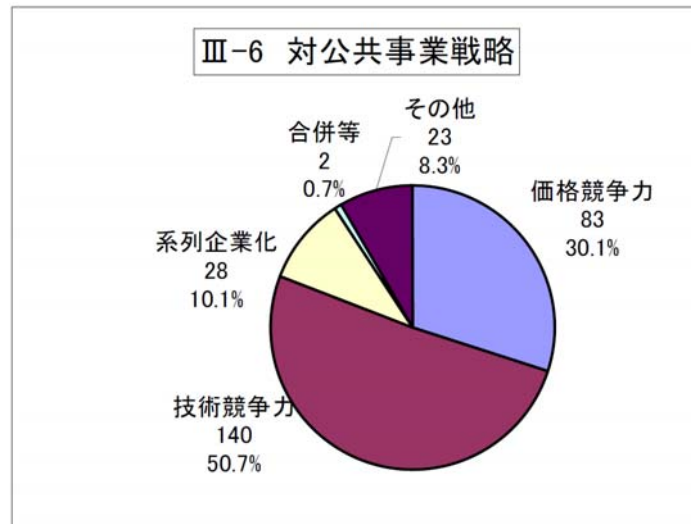
イ リストラに係る会社の対応について

- a. 異業種進出した部門に配置転換
- b. 常勤→非常勤へ
- c. 労働局に相談し、転職支援を行った(教育訓練事業の利用も含む)
- d. ただ解雇せざるを得なかった。
- e. リストラすることが出来なかった。



(6) 公共事業は今後とも減少することが予想されますが、貴社の公共事業に関してどのような戦略をお持ちですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 落札できるよう価格競争力をつける
- b. 総合評価方式の公共工事の受注の機会が得られるよう、技術力の向上や工種を増やす
- c. 公共工事の受注の多い企業の系列又は協力企業となる
- d. 合併・協業化により規模の大きい工事への受注も目指す
- e. その他(具体的に: _____)

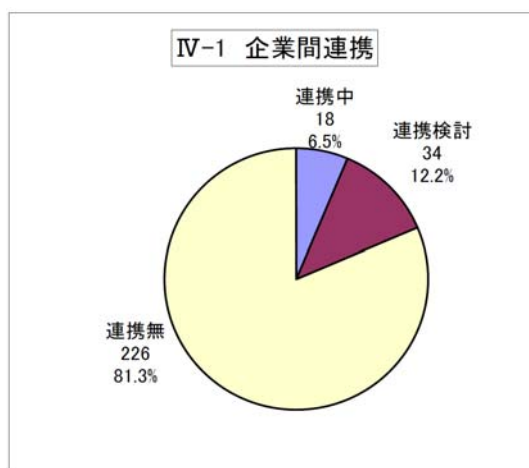


IV 企業間連携についておたずねします。

(企業間連携とは、合併、協業組合、協同組合等をいい、JVは除く)

(1) 企業間連携について伺います。あてはまるものに1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 企業間連携をしている
- b. 企業間連携を検討している
- c. 企業間連携は検討していない



(企業間連携をしている又は検討している方にお聞きします)

(2) 実施又は検討している企業連携の形態は何ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

同業他社との

- a. 合併
- b. 企業組合
- c. 協同組合
- d. その他(_____)

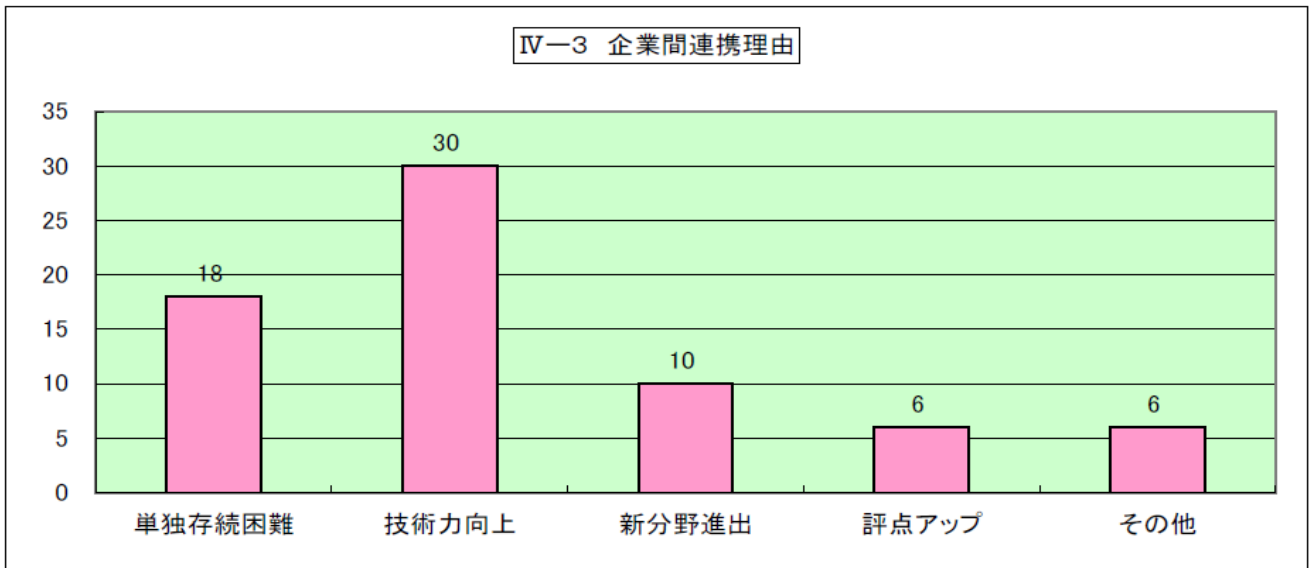
異業種他社との

- e. 合併
- f. 企業組合
- g. 協同組合
- h. その他(_____)

（企業間連携をしている又は検討している方にお聞きします）

（3）企業連携した理由、または連携を検討する理由は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

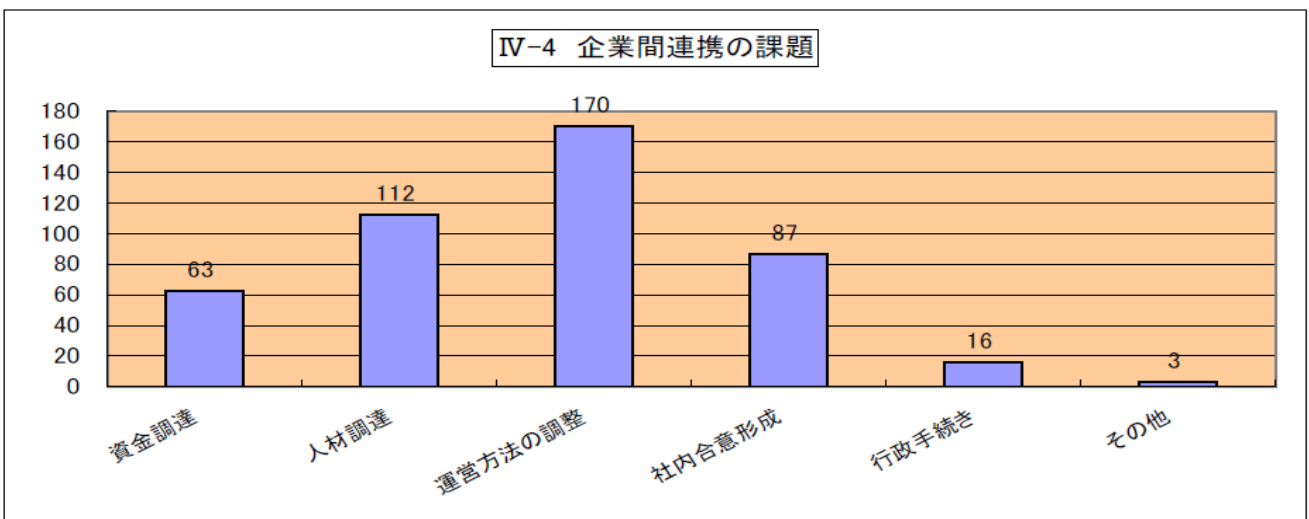
- a. 単独での存続が困難だから
- b. 建設業における収益力、技術力強化のため
- c. 新分野進出のため
- d. 経審や入札参加資格評点アップのため
- e. その他（具体的に： _____）



（このアンケートに答えられている皆さんにお聞きします）

（4）企業連携、または連携を検討する際の課題・問題点は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

- a. 資金の調達
- b. 人材面・資金面の調整
- c. 連携後の運営方法等の調整
- d. 社内合意の形成
- e. 許認可等の行政手続き
- f. その他（具体的に： _____）

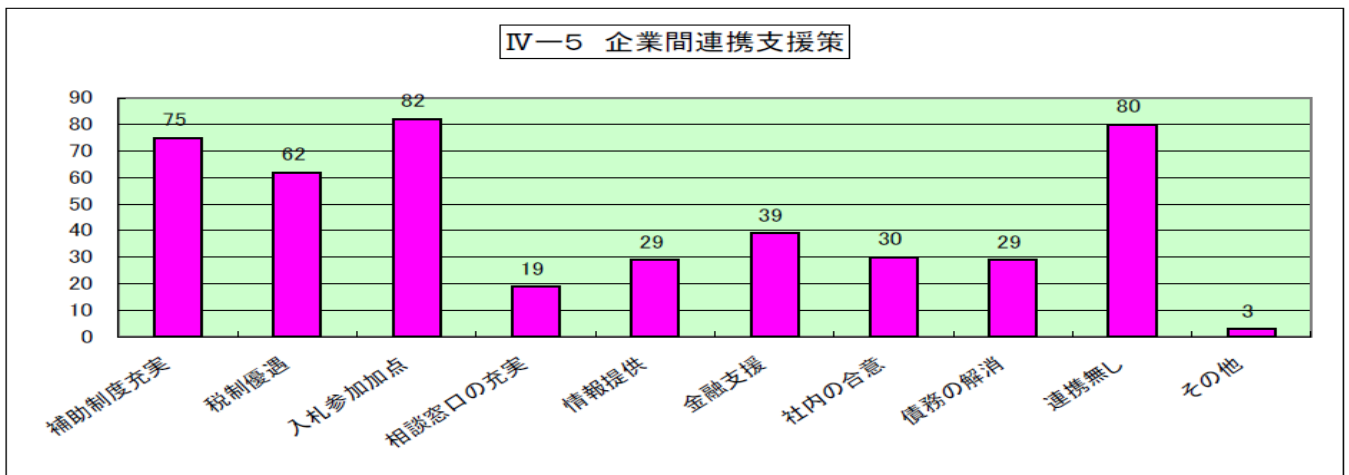


建設産業振興に係るアンケート結果（回答率 61.0%：305/500 社）

（企業間連携は検討していないと答えられた方にお聞きます）

(5) 今後、どのような支援または環境が整えば企業間連携（又は検討）をしますか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

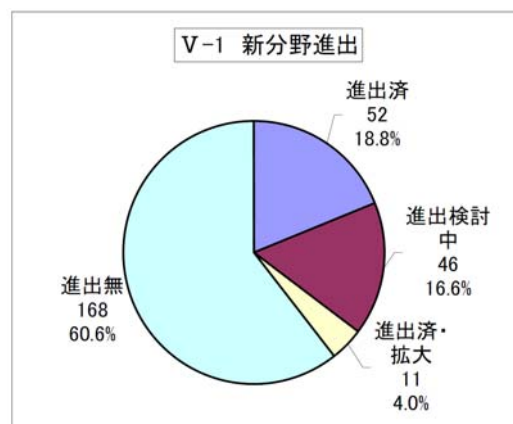
- a. 公的機関による補助・助成制度の充実
- b. 税制面における優遇
- c. 行政機関の入札参加資格における加点や入札参加指名における優遇
- d. 公的機関による総合相談窓口制度の充実
- e. 業界団体等による連携ノウハウ等の情報提供の充実
- f. 金融機関等による支援（融資、経営相談等）
- g. 社内の合意
- h. 債務等の解消
- i. 条件の如何によらず、連携は全く考えていない
- j. その他（具体的に： _____）



V 新分野・新市場への進出についておたずねします。

(1) 新分野・新市場への進出状況は次のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 既に進出している
- b. 現在、進出を検討している
- c. 既に進出済みで、さらなる新分野進出を検討している
- d. 進出は検討していない

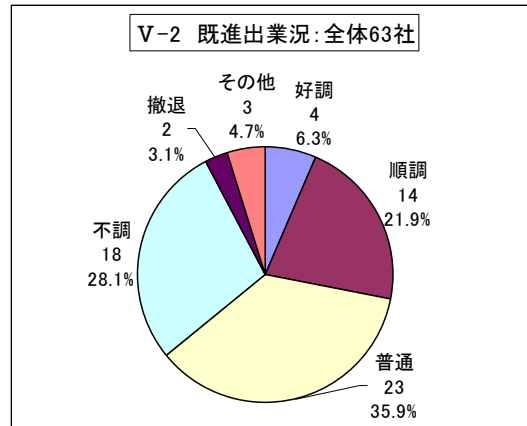


建設産業振興に係るアンケート結果（回答率 61.0% : 305/500 社）

（既に新分野に進出している方にお聞きします）

（2） 進出した事業の現在の業況はどうか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

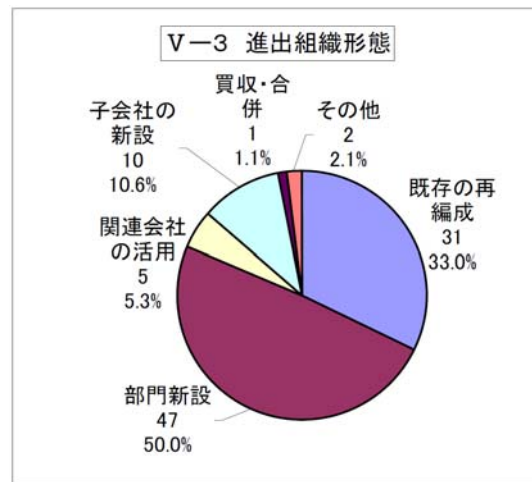
- a. 好調 b. 順調 c. 普通 d. 不調 e. 撤退
 f. その他(具体的に: _____)



（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

（3） 進出時、または、進出を検討している組織形態は次のうちどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

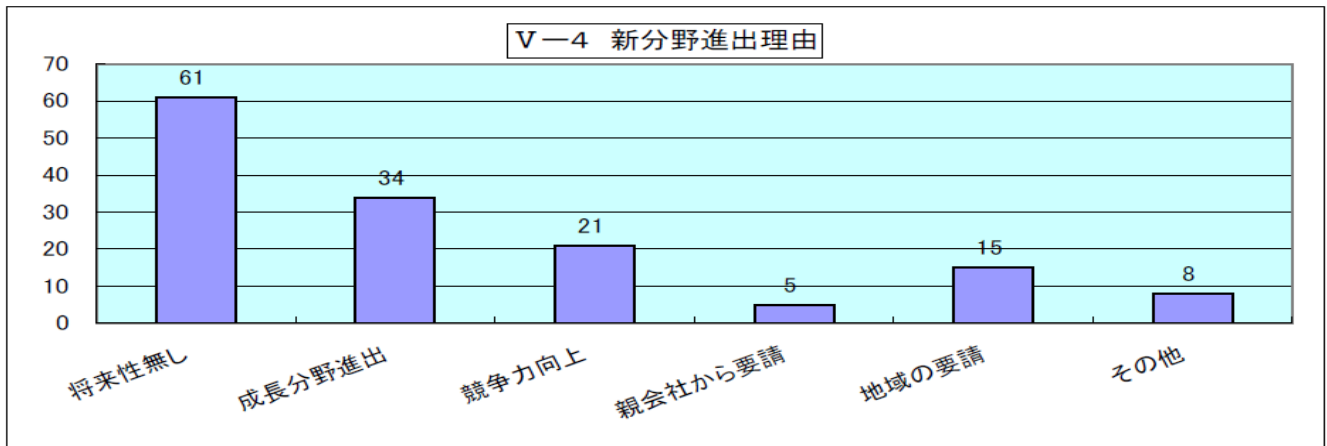
- a. 社内の既存部門の再編成
 b. 社内の部門新設
 c. 既存の子会社・関連会社の活用
 d. 子会社・関連会社の新設
 e. 買収・合併による新設会社の設立
 f. その他(具体的に: _____)



（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

（4） 進出した理由、または進出を検討している理由は何ですか。あてはまるもの全てを○で囲んで下さい。

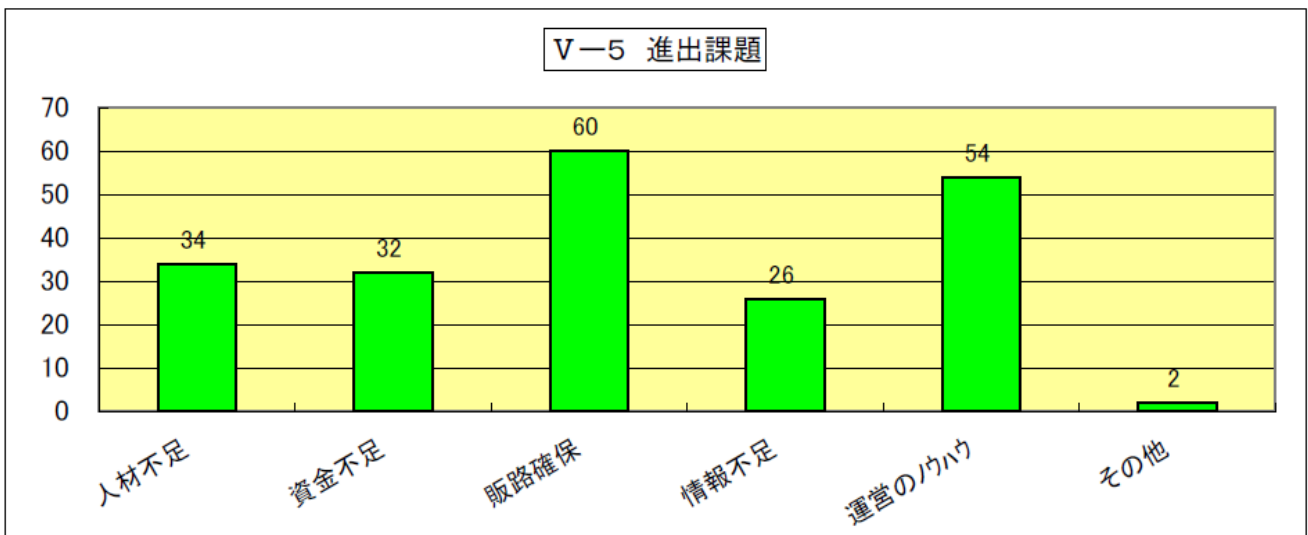
- a. 本業である建設業の将来性に期待できないため
 b. 新規事業の成長が見込まれるため
 c. 他社と比較して競争力を高めるため
 d. 親会社、関連会社からの要請に応えるため
 e. 地域の要請に応えるため
 f. その他(具体的に: _____)



（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

(5) 進出時、または進出を検討する際の課題、問題点は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

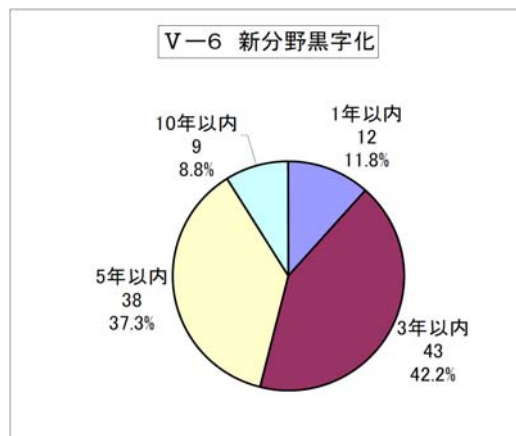
- a. 人材不足 b. 資金不足 c. 販路開拓・確保の難しさ
 d. 情報の不足 e. 技術面・運営面でのノウハウ
 f. その他(具体的に: _____)



（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

(6) 新分野に進出する場合、黒字化までの目途はほぼ何年とお考えですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 1年以内 b. 3年以内 c. 5年以内 d. 10年以内

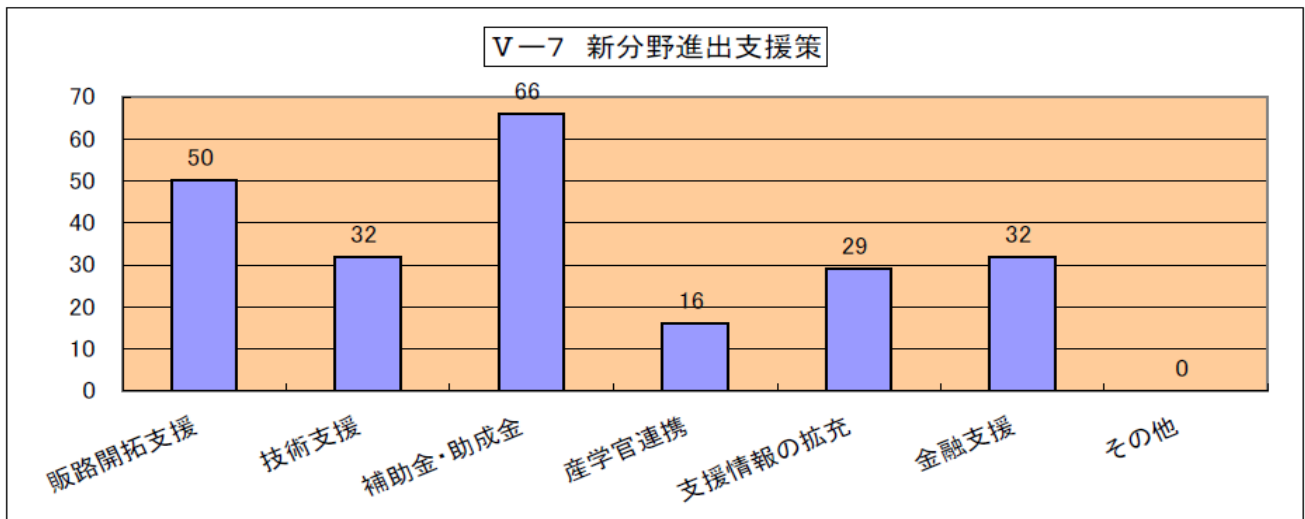


建設産業振興に係るアンケート結果（回答率 61.0%：305/500 社）

（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

（7） 新分野の進出時、または進出検討にあたり、期待する支援は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

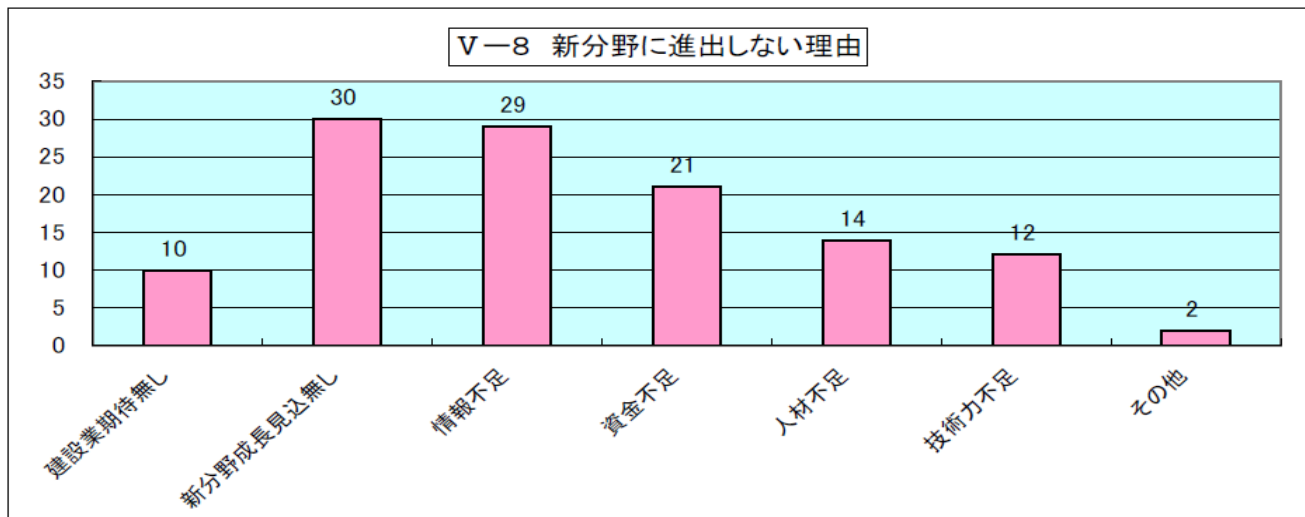
- a. 公的機関による販路開拓支援
- b. 公的機関による技術支援
- c. 公的機関による補助金・助成金の拡充
- d. 公的機関による産学連携の取り次ぎ(調整)
- e. 公的機関による各種支援情報の拡充
- f. 金融機関等による支援
- g. その他(具体的に: _____)



（新分野に既に進出、現在進出を検討中、さらなる新分野進出を検討中の方にお聞きします）

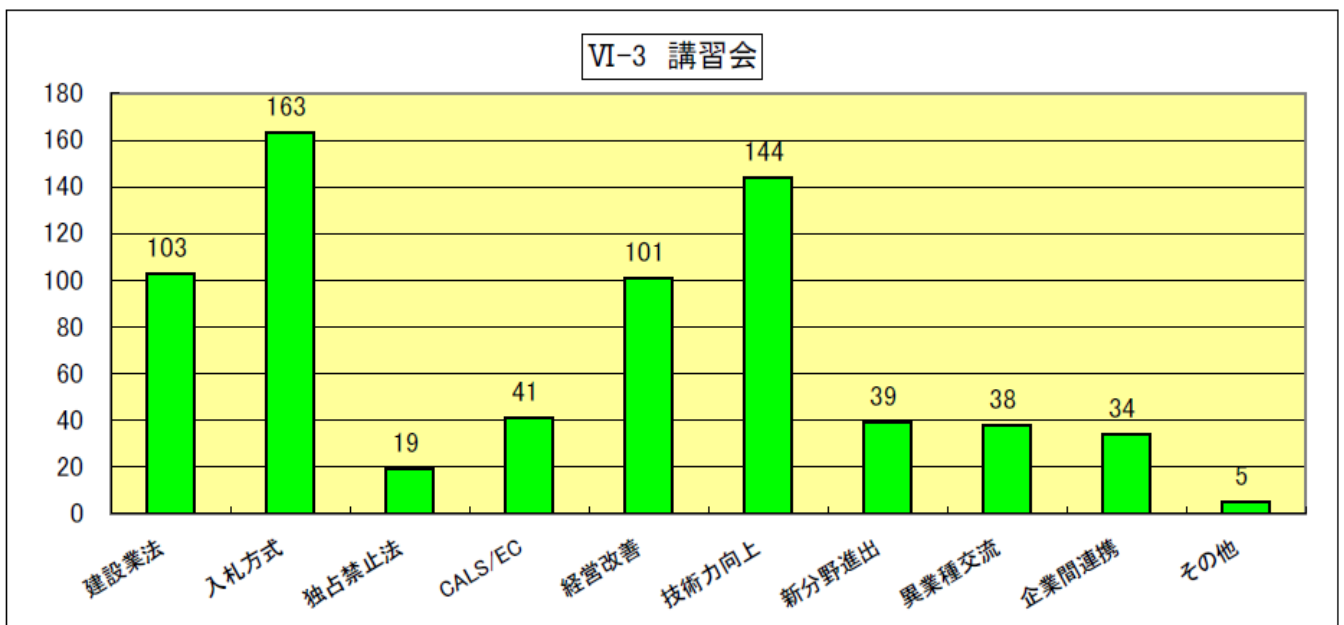
（8） 進出を検討しない理由は何ですか。あてはまるものを2つだけ選んで○で囲んで下さい。

- a. 建設業での成長が期待できるため
- b. 成長が見込める事業分野がないため
- c. 新分野進出にかかる情報が不足しているため
- d. 資金不足
- e. 人材不足
- f. 技術力不足
- g. その他(具体的に: _____)



(3) 今後、県の主催する講習会等について、参加したいものは何ですか。あてはまるものを全てに○で囲んで下さい。

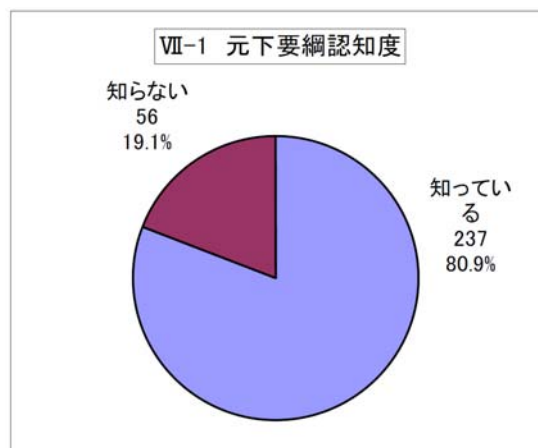
- a. 建設業法に関する講習会
- b. 入札方式に関する講習会
- c. 独占禁止法に関する講習会
- d. CALS/ECに関する講習会
- e. 経営改善等に関する講習会
- f. 技術力向上に関する講習会
- g. 新分野進出(事例発表等)に関する講習会
- h. 異業種交流会
- i. 企業間連携に関する講習会
- j. その他(具体的に:)



Ⅶ 元請・下請関係についておたずねします。

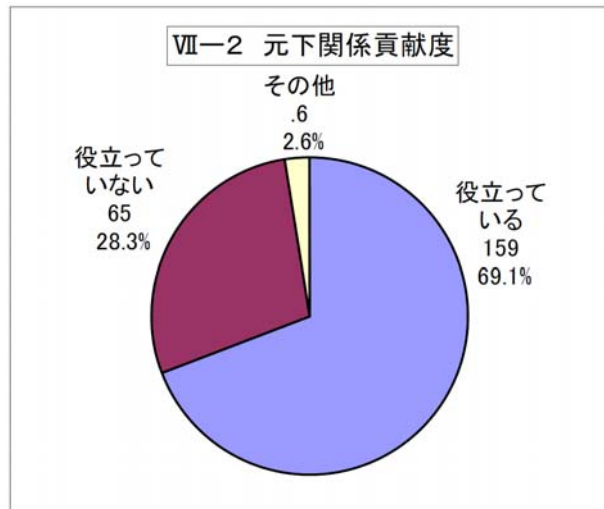
(1) 県では、元請・下請関係適正化のため、「宮城県建設工事元請・下請適正化要綱」を定め、元請けと下請けそれぞれの役割と責任についての指針を示し、周知に努めています。この要綱について知っていますか。あてはまるものを1つに○で囲んで下さい。

- a. 知っている
- b. 知らない



(2) 前記設問(1)で a と回答した人にお尋ねします。この要綱は元請・下請関係の適正化に役立っていると思いますか。あてはまるものを1つに○で囲んで下さい。

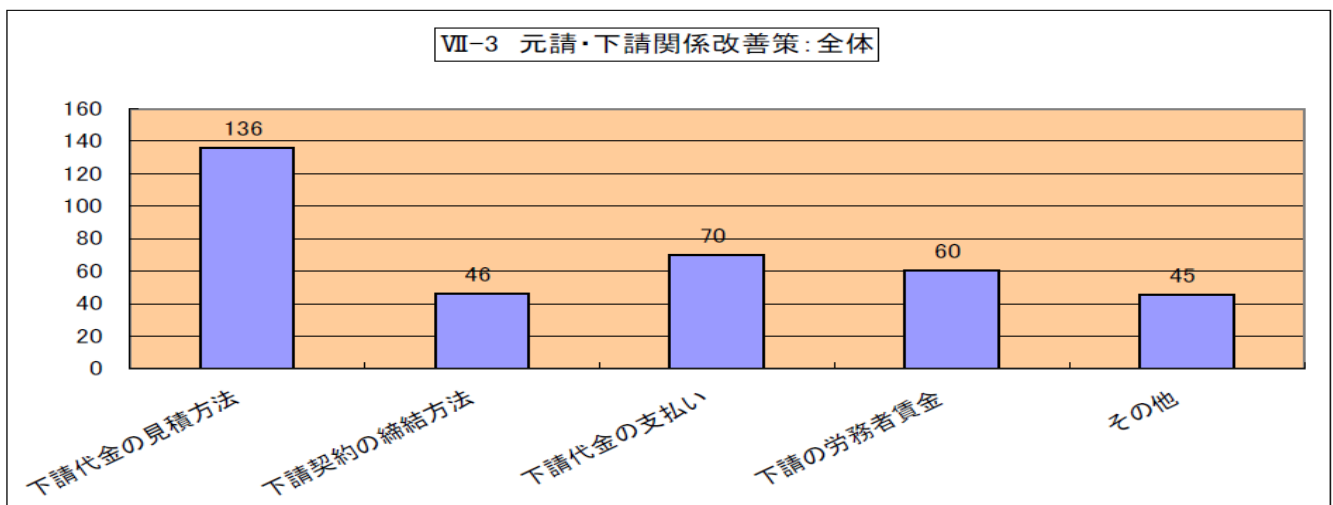
- 1 思う
- 2 思わない（理由） a. 元下関係は元請や大きい企業の意向に左右されるため
- b. その他(具体的に:)



(3) 元請・下請間で改善すべき問題点は何ですか。あてはまるものを全てに○で囲むとともに、具体的な内容を記載して下さい。

- a. 下請代金の見積・決定方法について
- b. 下請契約の締結方法について
- c. 下請代金の支払いについて
- d. 下請の労務者賃金について
- e. その他

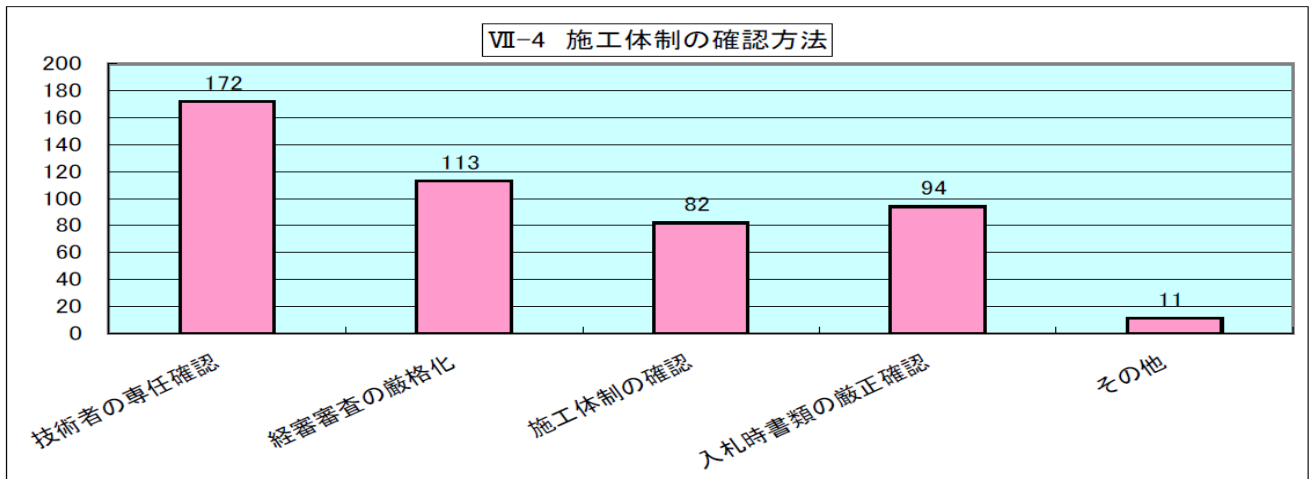
具体的な内容



建設産業振興に係るアンケート結果（回答率 61.0%：305/500 社）

(4) 県では、適正な施工体制の確保(不良・不適格業者の排除の徹底)のために、技術者の専任制の確認や経営事項審査の厳正な審査などを実施していますが、最も効果のあるものは何だと思えますか。あてはまるものを2つだけ選んで○で囲んで下さい。

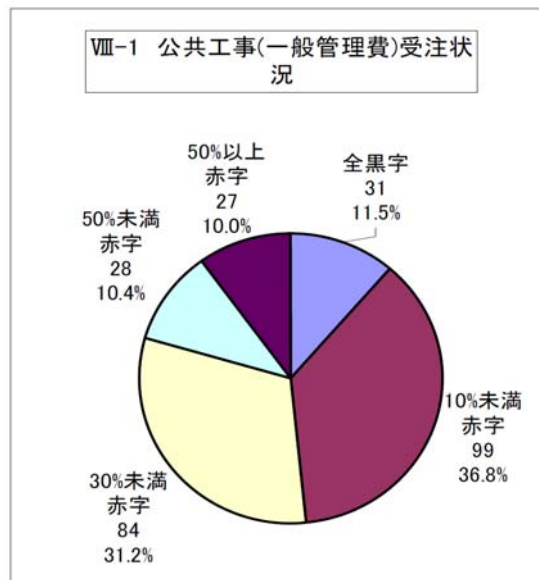
- a. 現場技術者の専任制の確認(施工体制台帳とCORINS登録との照合)
- b. 経営事項審査における厳正な審査(完工高水増し等の防止)
- c. 現場における施工体制の確認(営業所立入検査等を含む)
- d. 入札時における工事内訳書の厳正な確認(低入案件への見積書原本の提出など)
- e. その他(具体的に: _____)



VIII 建設業の生産性についておたずねします。

(1) 建設業の工事採算性が課題となっていますが、1年間に貴社が受注した公共工事で、一般管理費が確保できなかった工事(赤字工事)の受注割合は、次のどれですか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。(一般管理費とは、会社本支店での必要経費、試験研究費、公共事業の適正利益です。)

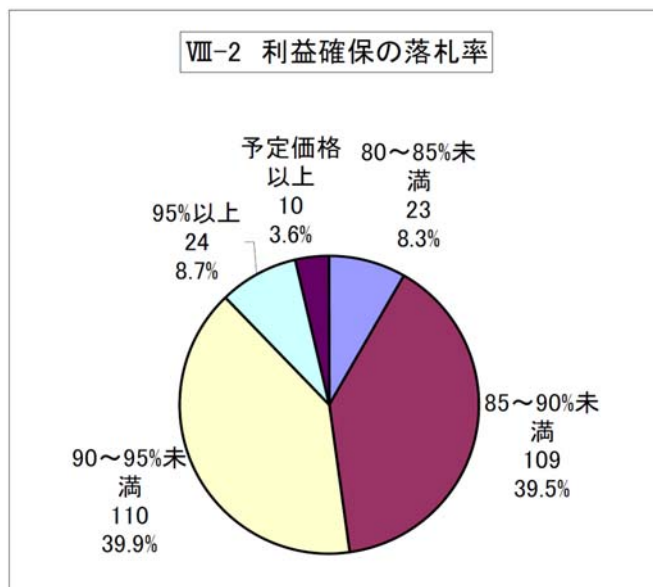
- a. 全ての工事が黒字工事
- b. 1割未満が赤字工事
- c. 3割未満が赤字工事
- d. 5割未満が赤字工事
- e. 5割以上が赤字工事



(2) 平成22年2月15日に低入札価格調査制度の改正を行い平均落札率が若干上昇しておりますが、貴社はひとつの工事で最低限の利益が確保できる落札率の目安はどれくらいだと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

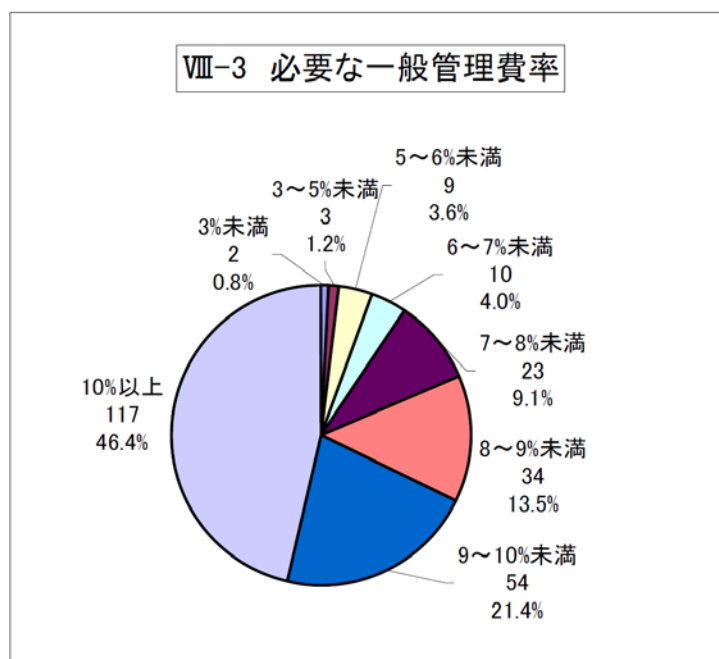
落札率（予定価格に占める落札価格の割合）

- a. 80%以上～85%未満
- b. 85%以上～90%未満
- c. 90%以上～95%未満
- d. 95%以上
- e. 予定価格以上



(3) 年間の会社経費を確保するために、必要な一般管理費率について伺います。あてはまるものを1つだけ選んで下さい。

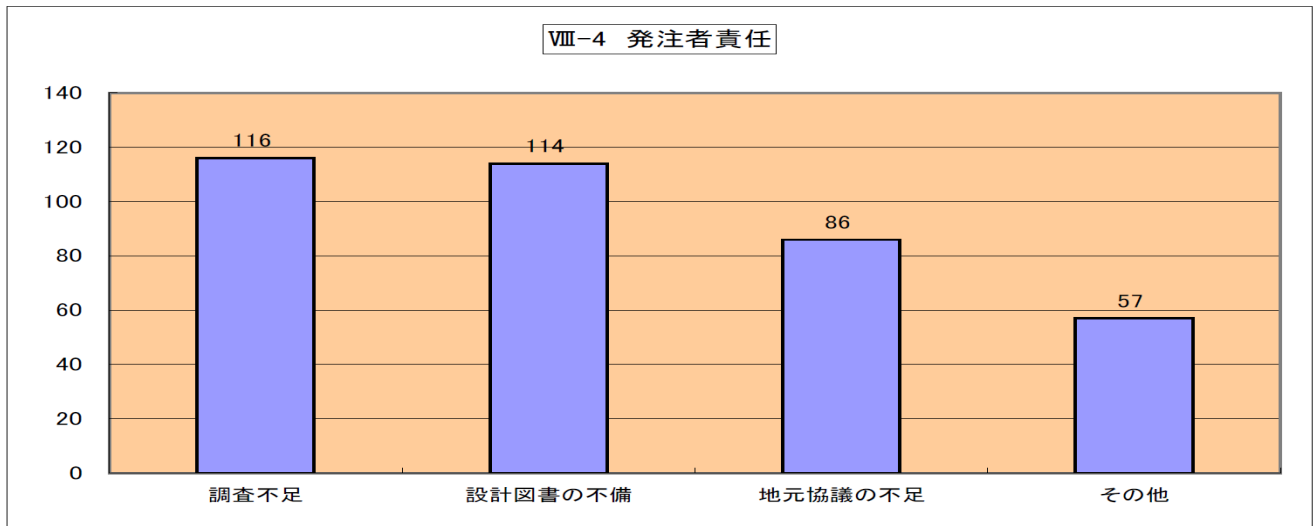
- a. 3%未満
- b. 3%以上～5%未満
- c. 5%以上～6%未満
- d. 6%以上～7%未満
- e. 7%以上～8%未満
- f. 8%以上～9%未満
- g. 9%以上～10%未満
- h. 10%以上



(4) これまで、発注者責任に起因し、工事の一時中止や工程の遅れ又は、工事採算性が低下した経験がありますか。あてはまるものを全てに○で囲むとともに、具体的な内容を記載して下さい。

- a. 調査不足
- b. 設計図書の不備
- c. 地元協議の不足
- d. その他

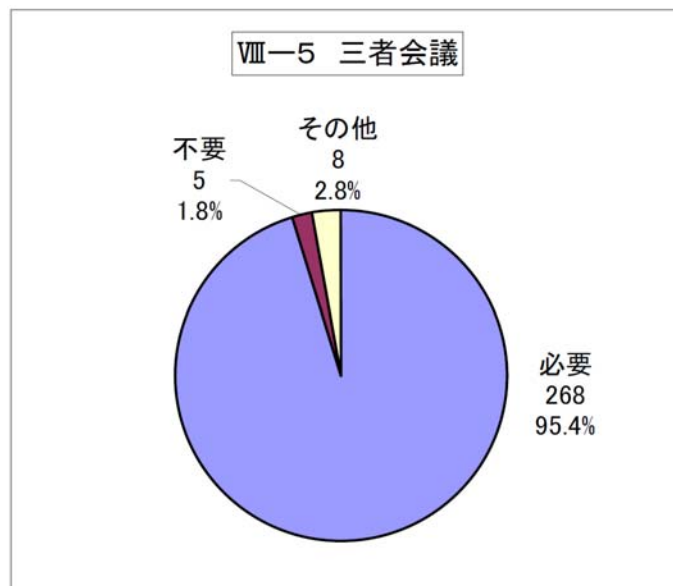
〔 具体的な内容 〕



(5) 発注者と設計者、施工者との間で、設計上の意図や施工上の留意点を施工者に的確に伝え、設計図書と現場との整合性を確認、協議することにより、工事施工の円滑化と品質の確保を図ることを目的とした三者会議を実施しておりますが、このような新しい制度についてどのように思われますか。あてはまるものを1つだけ○で囲んで下さい。

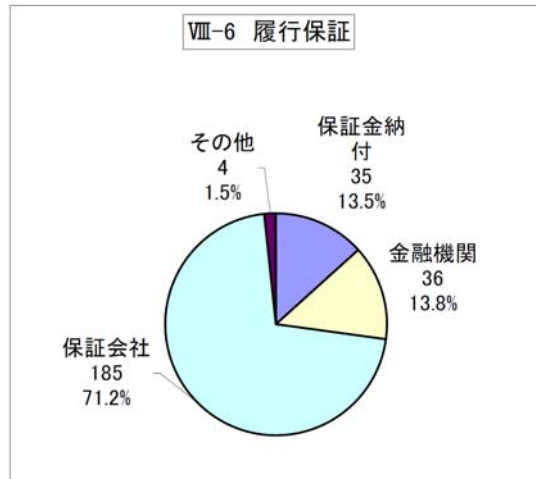
- a. 必要である。
- b. 不要である。
- c. その他(具体的に

)



(6) 公共工事に際して、履行保証が義務づけられ、契約保証金の納付が義務づけられておりますが、貴社の履行保証の実態について、該当するものを1つだけ選んで○で囲んで下さい。

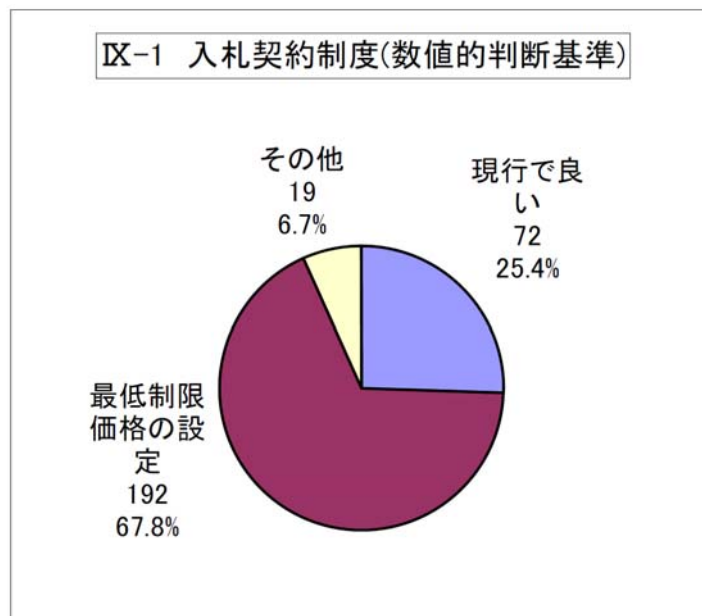
- a. 契約保証金の納付
- b. 有価証券等の提供
- c. 金融機関の保証
- d. 保証会社の保証(契約保証)
- e. その他(具体的に:)



Ⅸ 入札契約制度について

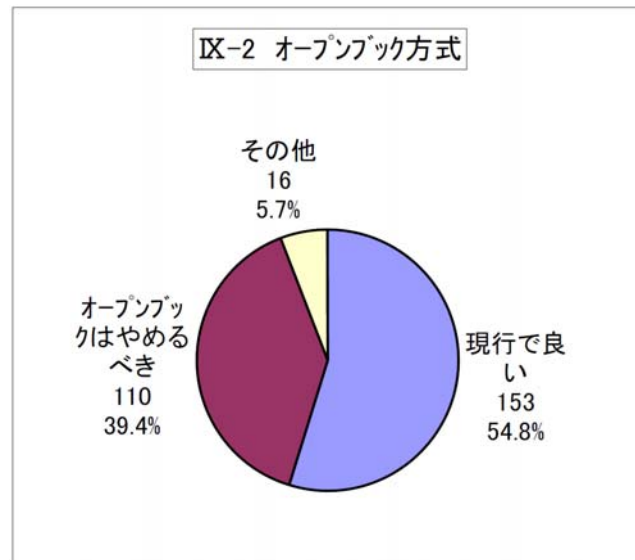
(1) 本県では、調査基準価格を下回る入札が行われた場合、数値的判断基準を適用する等の履行能力確認調査を実施しております。この制度についてどのように思われますか、あてはまるものを1つだけ○で囲んでください。

- a. 現行の制度で良い
- b. 最低制限価格を設定するのが良い
- c. その他(具体的に:)



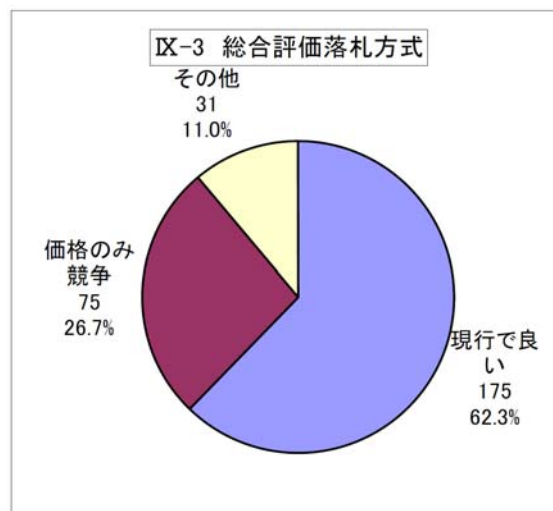
(2) 本県では、工事請負契約締結に先立ち、落札候補者が自らの積算内容及び工事の施工体制を明らかにする方式(オープンブック方式)を導入しております。この制度についてどのように思われますか。あてはまるものを1つだけ○で囲んで下さい。

- a. 現行の制度で良い
- b. オープンブックは止めるべき
- c. その他(具体的に:)



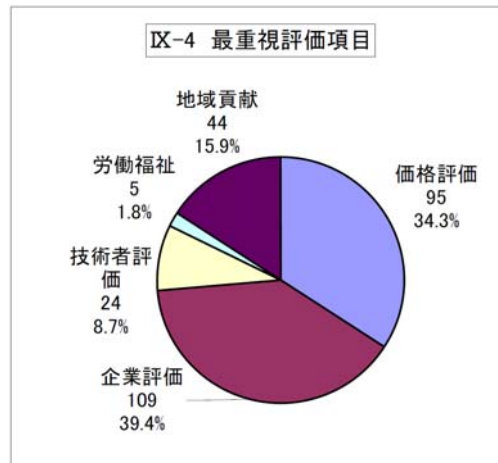
(3) 本県では、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づき、総合評価落札方式を適用することを原則としております。この制度についてどのように思われますか。あてはまるものを1つだけ○で囲んで下さい。

- a. 現行の制度で良い
- b. 総合評価落札方式を止め、価格のみの競争とすべき
- c. その他(具体的に:)



(4) 総合評価落札方式で最も重要視すべきと思う評価項目について、該当するものをひとつだけ選んで○で囲んでください。

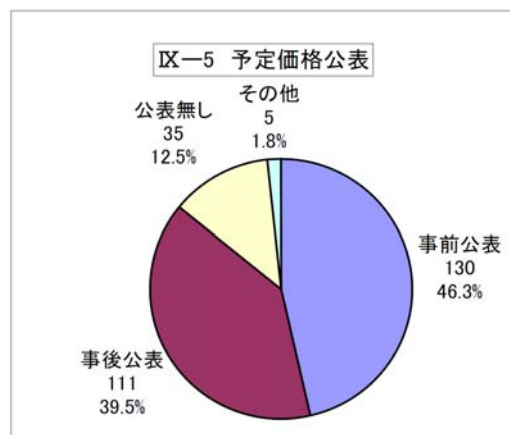
- a. 価格評価点
- b. 企業評価
- C. 配置する技術者の評価
- d. 労働福祉
- e. 地域貢献



(5) 本県では、予定価格の事前公表を行っております。予定価格の公表時期として適切と思われるものをひとつだけ選んで○で囲んでください。

- a. 事前公表
- b. 事後公表
- c. 公表の必要なし
- d. その他(具体的に

)



(6) 本県では、低入札対策として前払い金の縮減、契約保証金の引き上げを行っております。ダンピング受注抑制に有効と思われる対策について、該当するものを全てに○で囲んで下さい。

- a. 前払金の縮減の拡大
- b. 契約保証金の引き上げの拡大
- c. 配置技術者の複数配置
- d. 低入札工事の他工事への入札参加の制限
- e. その他(具体的に:

)

